



### 10月21日

大阪府ホンダ会様と共催で「Honda ビーチクリーン活動」を二色の浜で行い、砂浜に落ちているプラスチックごみなどをみなさんで収集しました。その後、ビーチクリーナーを取り付けた専用車でビーチを清掃しました。



### 10月24日

株式会社ダイナム様と「災害時等における施設利用の協力に関する協定」を締結しました。災害時などに市の要請に基づき、住民などの一時避難スペースや、関係各機関の活動拠点を目的とした施設利用のご協力をさせていただくものとなります。

### 10月28日

「二色の浜Autumn Beach Festa」を二色の浜で開催しました。砂浜でスポーツの体験会や抽選会、ステージパフォーマンスなどが行われました。少し汗ばむくらいの暖かい秋晴れの中、たくさんのかたが訪れイベントを楽しんでいました。



市民カメラマン撮影

### 10月25日

HOTEL KANADE関空貝塚様と「災害時等における宿泊施設の提供等に関する協定」を締結しました。災害時などに避難所での生活が長期化する場合などにおいて、市の要請に基づき高齢者・障害者などのうち特別な配慮を要するかたへ宿泊施設の提供を協力させていただくものとなります。



### 10月28日・29日

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2023泉州かいづか」が市民の森で開催されました。地域全体でガンと向き合い、闘病中のかた・家族・医療関係者・地域住民など様々なかたが、24時間交替で歩き続けるチャリティ活動を行いました。



### 10月29日

「貝塚着地型観光造成事業第2弾昔ぐらし体験デイキャンプ」をかいづか奥水間アスレチックスポーツで開催しました。参加されたかたは、にじます釣りや火起こしなど、初めての体験に苦戦しながら、昔ぐらし体験を楽しんでいました。



動画はこちら

### 10月31日

令和5年の自衛隊記念日に際し、本市在住の井上菊信様が、10月28日に防衛大臣から感謝状を贈呈され、その報告に市役所を訪れました。井上様は、国の防衛と自衛隊の任務の重要性の啓発に努めるとともに、就職支援などに貢献され、自衛隊の発展に尽力されました。



### 11月3日

コスモシアター中ホールで「文化の日のつどい」を開催しました。1部では善行者・教育功労者の表彰が、2部では奥本大三郎様(貝塚市出身・フランス文学者)による記念講演を行いました。講演では、博物学者ファールルの生い立ちや人柄、研究活動などを貴重な資料とともに紹介され、参加者は熱心に聞き入っていました。



### 11月5日

「MOANI 2023~Hoaloha KAIZUKA」が市民の森 シェルシアターで開催されました。来場されたかたは、ハワイアンダンスやタヒチアンダンスを鑑賞しながら、美味しい料理を堪能しバカンス気分を満喫していました。



動画はこちら



### 11月5日

「KAIZUKA Glowing DRONE CUP 2023」を市立ドローン・クリケットフィールドで開催しました。最高時速170km以上で急旋回、急加速するドローンに、来場者からは大きな歓声がありました。また、子どもたちはトイドローンを使って熱心にドローン体験をしていました。



動画はこちら

### 問合せ先

秘書課 ☎072-433-7316

このたびは、市民の皆様と災害に強い安全・安心のまちづくりを進めてまいりたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

こうした訓練は、季節を含めて想定を変えながら継続的に実施し、実際の災害発生に備えて課題を見出すことが重要です。私は、平成23年の東日本大震災の際には国土交通省職員として宮城県仙台市にて勤務し、平成30年の西日本豪雨の被災地である岡山県倉敷市においても被災後の復旧・復興に携わりました。それらの経験を通じて、平常時から災害への備えがいかに重要であるか、このことを身をもって感じています。いざという時に救助を待つ状況になつては遅いのです。「避難」という言葉のとおり、逃げるべきタイミングを逃さず「難」を「避ける」行動を自らとる「自助」がまず基本です。ハザードマップで自宅や勤務先などを今一度ご確認ください。ご家族の間でも避難ルートや連絡手段、ご家庭での食料品・薬の備蓄などについて話し合っていたらと思います。また、「共助」については、日頃から近所のかたと協力できる関係性が大切です。避難に援助が必要なかたの避難誘導などにあたっては、地域での相互の助け合いが不可欠です。



### 市長行動録 防災訓練

11月11日(土)、市立貝塚病院では、南海トラフ巨大地震を想定した災害医療救護活動の訓練を実施し、関係機関として貝塚市医師会や岸和田保健所などにもお越しいただき、災害発生時の役割の再確認などを行いました。

また、11月12日(日)には、市内で火災が延焼拡大中の想定で、永寿池で消防署・消防団合同消防訓練を実施し、本市初の毎分1万リットル以上の大量放水を披露しました。

さらに11月19日(日)には、南海トラフ巨大地震を想定した市民対象の防災訓練を実施しました。避難所開設訓練では、本市と災害協定を締結している泉南鍼灸マッサージ師会による身体ケア、日本紙工(株)製造のダンボール製ベッドなどの体験会、西日本三菱自動車販売(株)の電気自動車を電源に活用した展示、さらにNTT西日本関西支店からは、災害時の特設公衆電話や伝言ダイヤルの利用方法について説明が行われました。ご協力ありがとうございました。

